

## 平成 30 年度仙台市自死ハイリスク者支援体制検討会議について（案）

### 【検討会議の目的】

本検討会議では、自死の危険性が高い者（以下、「自死ハイリスク者」という。）に係る支援体制の構築に関する事項について、協議を行う。具体的には、①個別支援を支える協働支援ツールの作成、②協働支援ツールの試行を通じた事例検討、③マニュアルの整備、を行う予定である。

### 【自死ハイリスク者の定義】

(1) 自死ハイリスク者とは

・自死ハイリスク者については、右図のとおり。希死念慮がある方から自死関連行動により救急搬送される方まで含まれる。自死ハイリスク者の状況や段階に応じて、適切な支援を提供していくことが求められる。

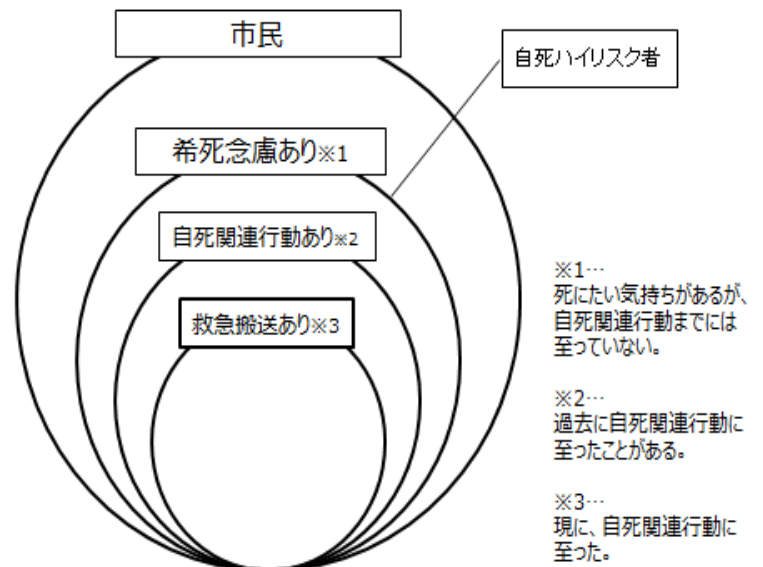
(2) 検討会議での当面の対象

・自死関連行動により救急搬送される方。

(3) 今後の展望

・作成する協働支援ツールは、自死ハイリスク者全てに対応するものとする。  
 ・支援ネットワークが円滑に機能するに連れ、過去に自死関連行動に至ったことがある方、希死念慮のある方等に対しても支援を拡大していく。

自死ハイリスク者のイメージ図



### 【スケジュール】

日時	場所	内容（案）
平成 30 年 9 月 12 日（水） 18:30～	上杉分庁舎 2 階 第 2 会議室	(1) ハイリスク者支援の基本的な流れについて (2) 協働支援ツールのイメージについて
10 月 24 日（水） 18:30～	上杉分庁舎 2 階 第 2 会議室	(1) 協働支援ツールの案について
11 月 28 日（水） 18:30～	上杉分庁舎 2 階 第 2 会議室	(1) 協働支援ツール（最終版）について (2) 今後のスケジュール共有
平成 31 年 1 月	（未定）	(1) 具体事例検討 (2) 検討を通じた実践の流れやツールの分析・不具合修正
2 月	（未定）	(1) 具体事例検討 (2) 検討を通じた実践の流れやツールの分析・不具合修正
3 月	—	・・・マニュアル整備・・・